

申請する資金を  
○で囲む  
※不備多いです

第一種  
第二種

修学資金貸与申請書

令和6年4月〇〇日

沖縄県知事 殿

氏名 沖繩 花子

沖縄県看護師等修学資金の貸与を受けたいので申請します。

なお、貸与を受けることとなった上は、免許取得後、直ちに県内で看護職員の確保が困難な施設等（修士課程修了後、1年以内に県内の医療機関等）において看護職員の業務に従事することを誓います。

県で記入するので、記入しない

養成施設の入学年月日を記入

別添コード表から記入

大学院生のみ記入

確実に連絡の取れる番号を記入すること

貸与申請額を年額で記入すること

登録番号		学籍番号	〇〇〇〇〇	看護師免許番号	
フリガナ 本籍	沖繩県那覇市泉崎〇〇番地	生年月日	平成〇年〇月〇日生		
フリガナ 住所	〒900-8570 沖繩県那覇市泉崎〇〇番地 〇〇マンション〇号室	性別	1男 ②女		
フリガナ 氏名	沖繩 花子 (旧姓)	TEL	090-〇〇〇-〇〇〇〇		
入学年月日	令和5年〇月〇日	学校コード	〇〇	学科コード	〇〇
振込銀行	銀行コード 〇〇〇〇 支店コード 〇〇〇	種別	1	口座番号	〇〇〇〇
		貸与希望期間 令和6年4月～7年3月			
貸与額(年額)	432,000円		貸与額(月額)※	36,000円	
保証人 1	本籍	沖繩県那覇市泉崎〇〇番地		TEL	090-〇〇〇-〇〇〇〇〇
	住所	〒900-8570 沖繩県那覇市泉崎〇〇番地 〇〇マンション〇号室			
	フリガナ 氏名	沖繩 太郎	性別	①男 ②女	生年月日 昭和〇〇年〇月〇〇日生
	本人との関係	父		職業	自営業
保証人 2	本籍	沖繩県那覇市安里〇〇番地		TEL	090-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 沖繩県那覇市安里〇〇番地 〇〇マンション〇号室			
	フリガナ 氏名	沖繩 次郎	性別	①男 ②女	生年月日 昭和〇〇年〇月〇〇日生
	本人との関係	叔父		職業	会社員

沖縄県知事 殿

保証人 沖繩 太郎

各保証人本人が署名すること

保証人 沖繩 次郎

上記の者が修学資金の貸与を受けたときは、修学資金について本人と連帯して債務を負担します。

- 注 1 修士課程修学生にあつては、看護師免許証の写しを添付すること。
- 注 2 ※印欄は、第一種修学資金を申請する場合のみ記入すること。
- 注 3 用紙の寸法は、日本産業規格A4判とする。

学生の場合は、以下の例のように記入してください。  
 例)小学生、中学生、高校生、大学生(県内)、大学生(別居)等

課税所得証明書と突合すること

住民票等の世帯と突合すること。

家庭(世帯)の状況	氏名	本人との関係	年齢	職業等	R 4 収入額
	沖縄 太郎	父	50	自営業	340万円
	沖縄 幸子	母	48	パート	400万円
	沖縄 愛子	姉	21	大学生(別居)	120万円
	沖縄 花子	本人	19	専門学校生	0円
	沖縄 夏子	妹	17	高校生	0円
	沖縄 カマド	祖母	86		

申請者本人が、2年課程(通信・定時制)及び大学院修士課程の学生で、就業しながら進学中の場合は、職種を記載し、「就業中」と記載下さい。  
 例)准看護師(就業中)

その他の収入がある場合は、確認できる証明書も添付すること。

その他の収入	種 類	
	奨学金	日本学生支援機構奨学金：申請中
	給付金	職業訓練促進給付金：月額100,000円
手当	児童扶養手当：月額53,220円	

  

資産状況	動 産	
	不 動 産	

申請者が未成年の場合に記入

法定代理人	氏 名	沖縄 太郎	本籍	沖縄県那覇市泉崎〇〇番地	
		昭和〇年〇月〇日生	住所	沖縄県那覇市泉崎〇〇番地〇〇マンション〇号室	
本人との関係	職 業	自営業	資 産	収入	年 1,800,000円 月 150,000円
		父	備 考		

申 請 理 由

修学資金の貸与を申請する理由のほか、将来の抱負や進路予定について、申請者本人が自書で詳細に記入すること。

※「貴機構の奨学金を～」といった書きぶりが散見されます。「沖縄県」が実施する「修学資金」は県内看護職員の確保を目的としており、機構等が実施する奨学金とは対象や条件が違いますので、ご注意ください。